

会則及び維持会費見直し特別委員会 委員会メモ

出席者 : 加藤武 (6)・大竹良 (15)・横地康子 (32)・島根正隆 (9)・石井眞一(18)・藤田伸哉(18)
蒲谷茂 (19)・野澤一良 (20)・萩原孝 (26)・高橋浩司 (30)・高石智一 (43)

【維持会費の金額や徴収方法を考えるために委員会が設置された】2010年度

維持会費の金額が高い(納入のお願いがしづらい)などの意見があり会則に係わることなので委員会を設置して時間をかけて検討していくこととした。

六葉会の現状

- 1) 会費 在校生が在学中に月額 200 円を納める
 $200 \text{ 円} \times 12 \text{ か月} \times 6 \text{ 年} = 14,400 \text{ 円}$
 $14,400 \text{ 円} \times 200 \text{ 名} = 2,880,000 \text{ 円}$ → これが一年分の会費として計上されている
- 2) 維持会費
 $4,000 \text{ 円} \times 250 \text{ 名} = 1,000,000 \text{ 円}$
- 3) 会費の規定
会費・維持会費ともに会則に金額などは規定されていない
「別に定める」とされている細則なども見当たらない

協議事項

- 1) 会費や維持会費のあり方
在学中に収めた六葉会費と毎年同窓生に振り込み依頼している維持会費はともに会費である
維持会費の他に協力金(寄付金)を規定し、目的を明らかにしたうえで納入を呼び掛けてはどうか
(協力金) 現役生徒の支援に使うことを目的とし、金額は問わない
(維持会費) 会の維持を目的とし、年間 4000 円する
- 2) 維持会費の金額や徴収方法
維持会費が 4000 円は高いと思うので、2000 円に減額してはどうか
2000 円にしても納入者増える可能性は低く、納入される維持会費が半分になるのではないか
維持会費が、半分になったらその中でできる運営を検討してはどうか
今年度中に、維持会費を 2000 円にした場合の事業内容の変更や運営方法を具体的にシュミレーションし、委員会の中で検討していく
現在在学中に払い込む六葉会費は、月額 200 円であるが、楸欄会は、500 円であるので、六葉会費の値上げを検討してはどうか
HCD や総会などで徴収する場合、2000 円にすると集めやすい
「一口 1000 円で何口でも」という方法が集めやすい
常任幹事や学年幹事が、各学年で会費納入の呼掛けしてはどうか
親子関係がわかれば、親に子の分も払ってもらってはどうか
- 3) 会則の見直し
細則が、見当たらないのであれば、金額を決定した後に細則を作るべきだ

4) 今後の委員会運営

2年間実動がなく5月の常任幹事会で会則見直しの件がでたので、一旦この委員会を終了させることも可能性としてあったが、継続して検討していくことが望ましい
吉沢常任幹事から提案のあった会則全般の見直しについては、この委員会の結論を出してから検討する

5) 次回日程ほか

8月27日(月) ロイヤルホスト

委員氏名 : 加藤武(6)・大竹良(15)・今坂伸二(23)・中嶋弘雅(26)・横地康子(32) 野本幸靖(47)
門脇美有紀(49)・柴崎康介(58)・島根正隆(9)・蒲谷茂(19) 野澤一良(20)・萩原孝(26)
高橋浩司(30)・高石智一(43)